

COPD対策事業の運営について(中間報告)

COPD(慢性閉塞性肺疾患)が原因で死亡する人は今後増加すると指摘されている。しかし、県民の疾患の認知度は低く、認知度の向上と適切な医療機関への受診勧奨をし、早期発見・早期治療を行うことを目的に平成26年度より実施している。

健康づくり推進課

○スパイロシフトの貸出
○市町村及び保健所の事業でのスパイロシフト計測結果、分析

保健所

○COPD予防講演会の開催
実施:斑鳩町(10/4・郡山HC)
香芝市(H29.1/22・中和HC)
内容:講演会、肺年齢測定会

○連絡会の開催
内容:医療が必要になった場合、どのように専門の医療機関へつなげていくのか等を検討する。

市町村

○既存事業(特定健診やがん検診等)において、スパイロシフトによる肺年齢測定

○ハイリスク者の医療機関への受診勧奨(禁煙外来、呼吸器内科)

○3町(平群町、上牧町、広陵町)の既存事業(特定健診やがん検診、禁煙啓発、健康のイベント等)において肺機能測定を実施。

測定者: 101名
(H28.10現在)

○各市町村の計測結果を集計・分析予定。